



「にしき保育園」の取組みを紹介します

11月19日（水）、業務改善運動学習会後、様々な取組みをされているにしき保育園へ取材に行ってきました。



◆合言葉は『ここ、業務改善！』

にしき保育園では、リーダーの原田先生と北尾先生を中心に、園全体で今まで気付きながら手を付けられていなかった部分や、各々が思っていた「ここをもっとこうしたら…」という部分を、協力し合って、できる所から取組んでおられました。

一部の方がするのではなく、“みんなで”することが大切で、中でも園長先生の協力が得られたことが大きかったそうです。『ここ、業務改善！』を合言葉に、お互いが何でも頼みやすいと同時に、感謝の気持ちを言い合える雰囲気変わったと話されていました。

今後の課題として、これからどのように業務改善を“続けて”いくか、を挙げられていました。

文責：実行委員広報担当
課税課主事 羽路 由佳子
経営企画課主事 酒井 克美
イラスト協力：小林 由佳さん

わかり
やすい！

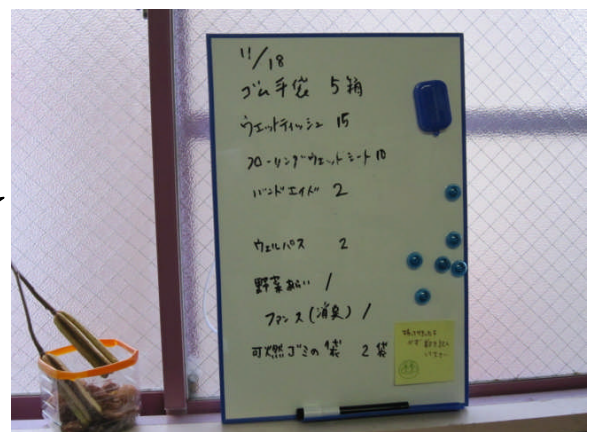
◆カイゼンした点

以前は、棚の中に不要な物があったり、箱に文字を書いて分別したりしていたそうです。要らないと思っても、なんとなく元の位置に戻し、箱に内容が書いてあっても探すのに苦労していたそうです。しかし！この業務改善で、棚の中の不要なものを捨て、文字ではなく写真を箱にはって一目瞭然となりました！また、整理整頓したことにより、不要なものは捨てるようになったそうです。職場内でも、「不要だと思ったら、その場で聞いて捨てるようにする」というルールを作り、整理整頓を積極的にできる環境整備をしているとのことでした。



写真を
貼って、
一目瞭然

また、よく使うもので「予備がない…」ということを避けるため、在庫をホワイトボードに書き込んでいます。



すばらしい取組みを取材して

色紙やテプラも棚に分けられていて取り出しやすそうです。業務改善運動前からされていたそうです！



整理していて見つけた机の脚が長かったので、切って再利用しているそうです。園長先生の旦那様が切ってちょうどいい高さにされたとのこと…！鉄を切るって、なかなかできないですよ…。



羽路 由佳子

日々忙しい業務の中で、気づいていたけれど取り掛かれなかったことを、業務改善運動がきっかけで行っていただけて、とてもうれしかったです。

また、業務改善運動に積極的に取り組める職場の雰囲気が出来上がっていて感銘を受けました。一度に全てを片づけようとするのではなく、楽しみながら、職員のみなさんで気づきながら取り組んでいることが素晴らしいと思いました。

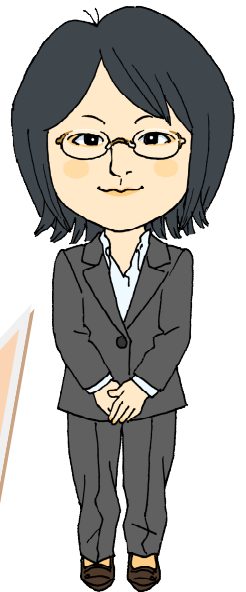
すごい
です！！



最後に、一つの倉庫を運動会で使うものでまとめたそうです！運動会の片づけの時に、ついでに倉庫を整理されたそうです。わざわざ倉庫を片づけるよりも、ついでにできたほうが負担も軽しいし、来年使いやすくなるので一石二鳥ですね！何かのついでに行ったり、日程をきめたりして少しずつ整理整頓を進めているとのことでした！

業務改善を進める上で、トップダウンになってはいけないという意識をもっていたので、今回の取材で園長先生の協力が大きかったと伺い、自分が持っていた業務改善に対する意識が変わりました。

上司に言われてする運動ではないものの、業務改善を進める上で協力がなければできないことも出てくると思います。そのために、改善を進めるにあたって上司も交えたチーム全体で取り組むこと、そして、リーダーシップと熱意のあるリーダーの存在が大切だと感じました。



酒井 克美



業務カイゼン！くろまめ運動
く・・・工夫しながら
ろ・・・ロマンを描き
ま・・・前向きな一歩で
め・・・めざせ！カイゼン